

2024/12/21 環動車の会

エンジニアから学校現場へ (小学校のAI・その他事情)

金子博太郎

エンジニアから学校現場へ（ご縁）

- 2008年 7月 定年退職
- 2008年12月 **煎餅**作り開始（世界一を目指して／**定年**がきっかけ）
- 2009年10月 世田谷区卓球大会で偶然出会った**荻須先生**にメチャ負け
- 2009年12月 早稲田機友会事務局（**浜野先生**とのご縁）
- 2010年 4月 国士舘大学理工学部事務室（**岸本、斎藤先生**とのご縁）
- 2013年 4月 国士舘大学理工学部非常勤講師
~18年 3月 （この間に**環動車の会**に参加）

この間、孫たちのお守り

- 2020年～ **コロナ騒動**（孫たちのお守り中断）
- 2020年 6月 TEPRO（東京都学校支援機構）に登録（**コロナ**がきっかけ）
- 2020年 8月 都内小学校に会計年度任用職員（サポーター）

~現在に至る

東京都教育支援機構（TEPRO）サポーターバンク

TEPRO Supporter Bank

学校現場に あなたの力を



登録料・紹介料無料 **充実したサポート体制**

ティープロ サポーター バンク

TEPRO Supporter Bank は、
ご登録いただいたサポーターの皆様と、学校活動の支援を求める
都内公立学校をつなげるマッチングサービスです。子供たちの
未来を豊かにするために、学校活動に参加してみませんか？

さまざまなサポート活動があります

学習支援 授業中や放課後等 の学習支援	部活動支援 技術指導や校外活 動の引率支援	教職員の事務支援 資料作成や授業準 備の支援等	特別支援教育 特別な配慮を必要 とする児童生徒へ の支援等
日本語指導 日本語指導が必要 な児童生徒への 支援	ICTの支援 情報環境の整備、 情報モラル教育等	心理・福祉の支援 児童生徒への心 理・福祉の支援	その他の支援 キャリア教育、知 識・経験を活かし た講座等

活動形態 >> 有期労働・パートタイム、有償ボランティア、無償ボランティア

 **(公財)東京都教育支援機構 TEPRO**
0120-389-055 受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

TEPRO Supporter Bank



登録・求人掲載
サポーター検索・照会

登録
学校求人検索・照会
応募

サポーター紹介
マッチングサポート

学校紹介
研修・面談
マッチングサポート

TEPRO Supporter Bank
(公財)東京都教育支援機構

**学校
教育委員会**

サポーター
(個人、企業・団体)

**機構コーディネーターが
マッチングサポート**

Q & A よくある質問

Q. 学校で活動をしたことがないのですが？
A. 学校での活動経験がない方には、研修と面談によるフォローをさせていただきます。不安の解消や活動準備をサポートします。活動経験のない方も多く活動されています。

Q. 教員免許などの資格は必要ですか？
A. 必須ではありません。活動内容によっては必要な場合もありますが、資格がなくても活躍できる場がたくさんあります。学校活動に意欲・関心のある方の登録をお待ちしています。

Q. どんな方がサポーターとして活躍されていますか？
A. 学生から主婦・主夫、本業を退職された方まで、平日の日中に活動できる方を中心に、活動をしていただいています。年齢も18歳から70代以上まで様々です。

Q. 学校からの求人情報の見方や探し方について相談できますか？
A. TEPROのコーディネーターがサポートしますので、ご相談ください。システムを利用した求人情報の検索等について具体的にご案内します。

《サポーターの声》

特別支援学校 学習支援
教職を志望しています。大学で学んでいることと教育現場がつながり、日々の勉強の捉え方が大きく変化したことに自分でも驚いています。(20代/女性)

小学校 学習支援
子供たちの育っていく様子を見ることが出来るのは学校での活動ならではの事だと思います。すれ違った児童が挨拶してくれるのがすごく嬉しいです。(70代/男性)

中学校 教科指導(英語)
英語が苦手だった生徒さんが自信をつけていくことは、嬉しく励みにもなります。(60代/女性)

ホームページでは活動事例動画などを紹介しています

まずは登録を!

<https://www.tepro.or.jp>

TEPRO **検索**

※インターネットで登録後、求人情報の検索と応募ができます。



人材バンクの仕組み

TEPRO Supporter Bank



小学校の児童・教員数の今昔

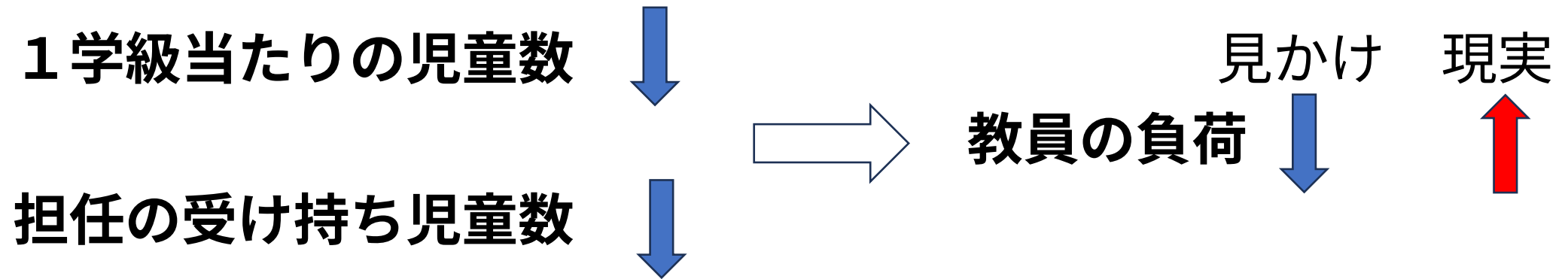
	児童数		教員の構成				
	人数(人)	比率	全体		男女別		
			人数	比率	人数		比率
昭和35年 (1960年) A小学校	約1800	2.6	40	1	男	21	1
					女	19	1
令和6年 (2024年) B小学校	約700	1	38	1	男	11	1
					女	27	3

小学校の児童・教員数の今昔

	学級数	児童数 /1学級 (人)	専科	学年別の 教員の男女比
昭和35年 (1960年) A小学校	31	約55	・音楽×1名 ・図工×1名	・1～3学年 男<女 ・4～5学年 男>女 ・6学年 男5：女1
令和6年 (2024年) B小学校	21	約30	・音楽×3名 ・図工×3名 ・外国語×1名 +外国人講師×1名 ・算数×2名 (3年生以上の一部で実施)	・1～4学年 男1:女3 ・5～6学年 男2:女1

小学校の児童・教員数の今昔

- ・ 昔に比べると、見かけ上は、



- ・ 個別の対応が必要な児童が増えて、児童への細かな対応が必要
- ・ 教員の負荷が見かけの数値（児童数／教員数）では比較不可

個別支援例

名称	対象	頻度	内容
特別支援教室	・ 通常の学級にはおおむね参加もコミュニケーション等に課題のある児童 ・ 通常の学級への適応に支援が必要な児童	通常教室から移動 (週2時間程度)	・ 小集団学習 ・ 個別指導
別室登校	個別の理由で通常の学級での学習に適応できない児童	毎日開校	・ 個人学習 ・ リモート学習 (iPad)

サポーターの職務内容

- 一般事務補助

 - 教材作成補助（印刷・カット・糊付け）

 - 資料の区分け・配布

 - 作品等の掲示・取り外し

 - 熱中症指数測定（夏季）

- 教室内外における児童の見守り（挨拶・姿勢・学習アドバイス）

- 登下校時の見守り

- 給食準備補助

- 清掃（教室・低学年男子トイレ）

プログラミング教育

- iPad：児童数用意
- 低学年（１・２学年）
コンピューターを使わない学習

プログラミングってなあに？



ブロックを並べてフローチャート作成



試行錯誤して完成

作品例：『クラスの歌』のダンスを作る（振付）
ミニトマトの育て方

プログラミング教育

- 中・高学年（3学年～）：iPad
- 視覚的に動きを組み立てていけるソフト（例えばViscuit）

イメージ図



操作方法



作画プログラミング



動きプログラミング

プログラミング教育

- 思い描いた動きの実現を目指す（例えばScratch）

グループ学習による協働作業



試行錯誤（画面上で作って・試してもみる）



プログラミングでできることを理解



プログラムの修正・記録・保存

プログラミング教育

- 作って動かそう（例えばLEGO WeDo）

LEGOブロックを組み立てる（協働作業）

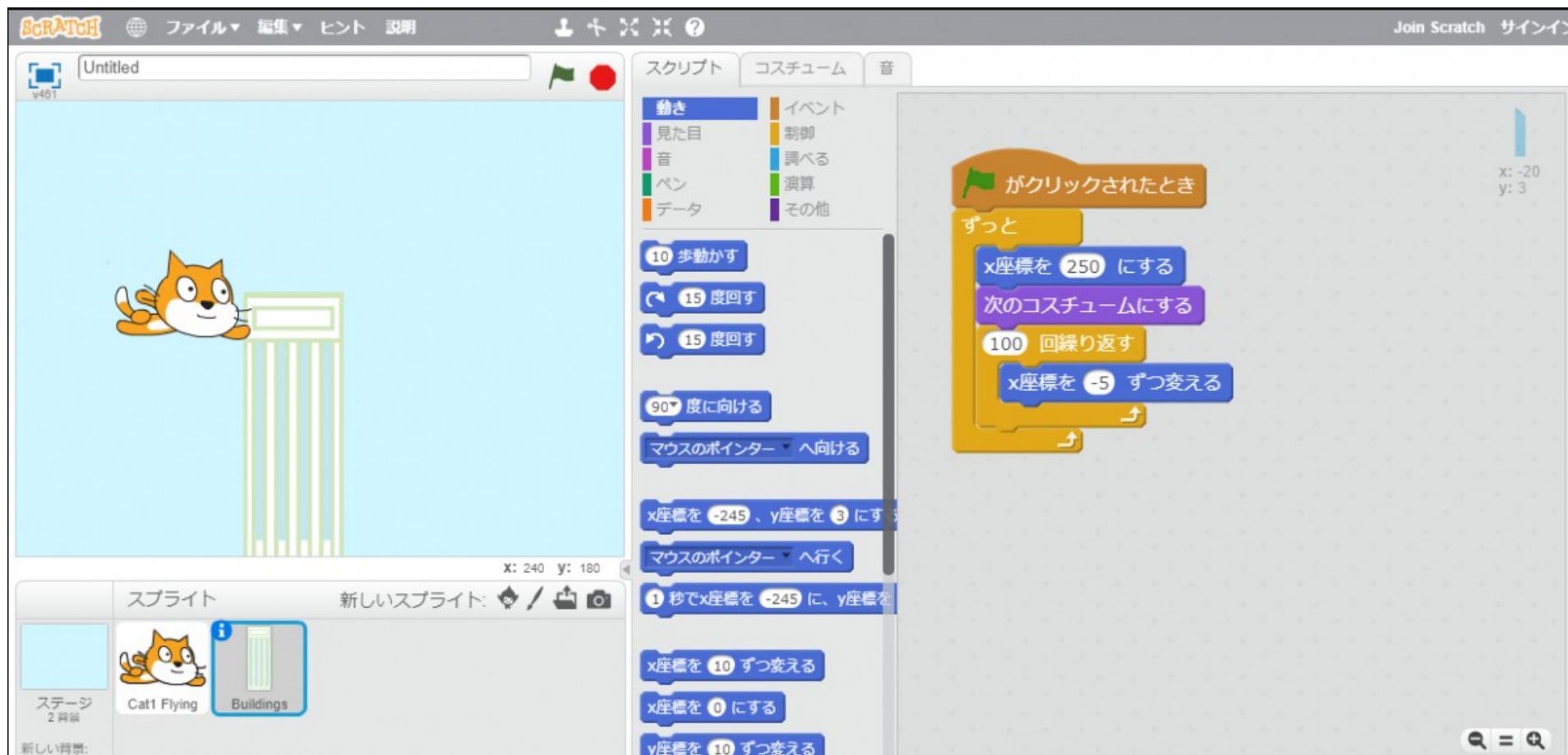


プログラミングして動かす



試行錯誤・修正

SCRATCH



日常の中でのAI（iPad等）活用

- ・ あんざんマン（算数）



ゲーム感覚で熱中

- ・ 日本地図パズル

- ・ NHK for School（教室内のTV/スクリーン）

国語・算数・道徳・生活・音楽・社会・体育の10分程度の動画

- ・ 検索・撮影・保存

観察日記（朝顔・チューリップ・ミニトマト・ひまわり・野菜等）

- ・ 調べる（校外学習等の事前調査とレポート作成）
- ・ リモート学習
- ・ アンケート

アプリ『あんざんマン』



アプリ『日本地図パズル』



あそんでまなべる
日本地図パズル

都道府県の位置や名前を覚える教育系パズルゲーム

教育・ゲーム (教育) | 無料

